



2021年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月14日

上場会社名 株式会社 エービーシー・マート

上場取引所 東

コード番号 2670 URL <http://www.abc-mart.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野口 実

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 小島 穰

TEL 03-3476-5452

四半期報告書提出予定日 2020年10月15日

配当支払開始予定日

2020年11月16日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績(2020年3月1日～2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	102,152	27.1	8,538	66.3	9,190	64.4	5,542	68.0
2020年2月期第2四半期	140,158	5.5	25,324	2.7	25,839	2.1	17,331	2.4

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 6,513百万円 (56.0%) 2020年2月期第2四半期 14,805百万円 (3.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	67.15	
2020年2月期第2四半期	210.00	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期第2四半期	310,592	271,307	87.0	3,272.56
2020年2月期	311,084	271,809	87.0	3,279.24

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 270,114百万円 2020年2月期 270,665百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期		85.00		85.00	170.00
2021年2月期		85.00			
2021年2月期(予想)				85.00	170.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日～2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	220,600	19.0	17,800	59.0	18,700	57.8	12,200	58.9	147.81

なお、詳細につきましては、本日(2020年10月14日)公表いたしました「2021年2月期業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期2Q	82,539,646 株	2020年2月期	82,539,646 株
期末自己株式数	2021年2月期2Q	470 株	2020年2月期	470 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期2Q	82,539,176 株	2020年2月期2Q	82,531,974 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	10

決算データ資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年3月1日から2020年8月31日まで)における事業環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、社会・経済活動が大きく制限されるなか、企業収益や景況感の悪化、個人消費の減退やインバウンド需要の急減など極めて厳しい状況で推移しました。政府の緊急事態宣言の解除後も、経済活動の回復に向けた動きは鈍く、依然として先行き不透明な状況が続いております。一方で在宅時間が増えたことでオンライン販売が増加し、また非接触へのニーズが高まったことでキャッシュレス決済が普及しました。

シューズ業界におきましては、スニーカートレンドは継続してはいるものの、インバウンド消費が見込めない環境下において、さらに新型コロナウイルスの感染拡大防止のための外出制限、各種イベント等の開催中止や延期などにより需要が先送り傾向にあります。

このような状況下、当社グループは、IT戦略の強化、オンライン販売の強化、スポーツシューズやスポーツアパレルを含めたライフスタイルカジュアルの拡充に対応してまいりました。出店につきましては、当四半期は国内外合わせて34店舗、上期で64店舗の新規出店を行うことができました。当四半期末における当社グループの店舗数は1,377店舗となりました。直営店の集客が厳しい状況下、オンライン販売を強化する取組みを実施してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、新型コロナウイルスの影響により売上高は前年同期比27.1%減の1,021億52百万円と、当第2四半期も四半期開示以来初めての減収となりました。利益面につきましては、コロナ禍で滞留となった商品を当期中に消化するため在庫の評価減を前年同期末の3倍強の17億23百万円計上しました。これらにより、営業利益は前年同期比66.3%減の85億38百万円、経常利益は前年同期比64.4%減の91億90百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比68.0%減の55億42百万円となりました。なお、新型コロナウイルス感染症による臨時休業した店舗の従業員の給与補償として特別利益に雇用調整助成金等を7億65百万円計上しました。また特別損失に休業期間中の従業員の給与手当及び店舗家賃と減価償却費13億2百万円を計上しました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

イ. 国内

販売戦略につきましては、国内需要を喚起させる取組みとして、全品値引きセールやABCマート公式アプリを通じた割引クーポンの発行、オンライン送料無料等の企画を行いました。外出自粛から近場への外出へと生活スタイルにも変化が現れ、ウォーキングシューズやランニングシューズの需要が高まりました。また学校の再開によりキッズシューズの販売が好調となりました。

IT戦略といたしましては、直営店におけるキャッシュレス決済の対応を進めてまいりました。3月以降、電子マネー(交通系ほか)とスマートフォン向けQRコード決済(PayPay・楽天ペイ)の導入を進め、当四半期末現在、6割強の店舗で取扱いをしております。オンライン販売においては、当四半期は前年同期比4割強伸長しました。

「GRAND STAGE」のオンライン販売が、アプリからの利用者の急増により好調となっております。

店舗展開につきましては、当四半期においては大型のショッピングセンターを中心に12店舗の出店を行うことができました。6月には「VANS STORE」の都市部旗艦店を東京・原宿にオープンしました。これらの結果、上期は33店舗の出店、16店舗の閉店で、当四半期末における国内店舗数は1,033店舗となりました。既存店におきましては、2バナー店舗への変更を含めた増床改装を中心に改装を進めました。

国内店舗の売上高増収率につきましては、5月下旬の緊急事態宣言の解除以来、休業していた店舗がほぼ全店で再開となりましたが、感染拡大第2波への懸念から夏休み需要が取れず、都心部・観光地を中心に客数が減少しました。これらの結果、当四半期の売上高は全店で前年同期比8.6%減、既存店で前年同期比8.4%減となりました。上期の売上高は全店で前年同期比30.1%減、既存店で前年同期比16.2%減となりました。

これらの結果、国内における売上高は前年同期比30.2%減の703億17百万円、セグメント利益は前年同期比63.9%減の77億64百万円となりました。

ロ. 海外

海外の業績につきましては、為替は台湾を除き前年同期末時点と比べやや円高水準にありましたが、いずれの国においても新型コロナウイルスの影響による都市部の回避、外出の減少が続いており、韓国の売上高は前年同期比23.7%減の210億38百万円、台湾は前年同期比7.9%減の34億55百万円、米国は前年同期比10.3%減の77億58百万円となりました。なお、海外連結子会社はいずれも12月決算であります。

海外の店舗展開につきましては、当四半期において韓国で20店舗、台湾で2店舗の新規出店を行いました(上期出店 韓国29店舗、台湾2店舗、閉店 韓国1店舗、台湾3店舗)。当四半期末(2020年6月30日現在)の海外店舗数は、韓国287店舗、台湾51店舗、米国6店舗、計344店舗となりました。

これらの結果、海外における売上高は前年同期比19.3%減の322億52百万円、セグメント利益は前年同期比80.5%減の7億41百万円となりました。

品目別販売実績

品目別	前第2四半期連結累計期間 (百万円)	当第2四半期連結累計期間 (百万円)	前年同期比 (%)
スポーツ	82,532	60,537	△26.7
レザーカジュアル	16,292	12,542	△23.0
キッズ	9,913	7,674	△22.6
サンダル	8,151	6,388	△21.6
レディース	9,507	5,466	△42.5
ビジネス	5,226	3,198	△38.8
その他	8,533	6,345	△25.6
売上高合計	140,158	102,152	△27.1

- (注) 1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
2 上記金額は、国内及び海外の合計で表示しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

流動資産合計は、前連結会計年度末に比べ162億63百万円減少し、2,175億39百万円となりました。新型コロナウイルスの影響による販売不振が起因し、現金及び預金が178億24百万円減少し、たな卸資産が30億43百万円増加しました。

固定資産合計は、前連結会計年度末に比べ157億71百万円増加し、930億52百万円となりました。主な要因は投資有価証券の取得等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ10百万円増加し、392億85百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億2百万円減少し、2,713億7百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の減少及び配当の支払による利益剰余金の減少14億73百万円、韓国通貨の急激なウォン安等による為替換算調整勘定の減少19億11百万円、及びその他有価証券評価差額金の増加28億34百万円がありました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ176億50百万円減少し、1,315億22百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金収支は、71億36百万円の収入（前年同期比126億9百万円収入減）となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益83億12百万円、減価償却費25億3百万円、仕入債務の減少額29億93百万円、及びたな卸資産の増加額38億79百万円等を反映したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金収支は、167億83百万円の支出（前年同期比107億74百万円支出増）となりました。この主な要因は、有価証券の取得による支出126億26百万円、新規出店及び店舗改装等に伴う有形固定資産の取得による支出29億11百万円及び敷金及び保証金の差入による支出10億39百万円等を反映したものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金収支は、76億49百万円の支出（前年同期比16億76百万円支出減）となりました。この主な要因は、配当金の支払による支出70億11百万円等を反映したものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

下半期につきましても、引き続き新型コロナウイルス感染症の再拡大や景気減速が懸念されますが、当連結会計年度中においてはこれらの事態収束には至らないと予想します。ただし、入国制限の一部又は全部解除や県外への自由な往来再開の目途が立つことにより、経済活動は復調し、国内消費は少しずつ上向いていくものと予想します。

これらを踏まえ、販売戦略といたしましては、都市部や生活圏など立地に応じたMD展開、デジタルを活用した販売促進により、国内需要を喚起する取組みを実施してまいります。商品展開では、スニーカートレンドの継続、在宅ワークの浸透によるビジネスのカジュアル化により、スポーツシューズとスポーツアパレルの販売強化とライフスタイルカジュアルの提案に注力してまいります。

出店計画につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大により出店の延期や中止が危ぶまれましたが、下半期についても大型のショッピングセンターを中心に出店を計画しており、通期で国内50店舗の出店となる見通しです。既存店につきましては、面積規模が大きい地方都市の旗艦店を中心に、「GRAND STAGE」と「ABC-MART」、「ABC-MART」と「ABC-MART SPORTS」や「Charlotte」といった複数の屋号をもつ複合業態店舗へのリニューアルを計画しております。海外の出店につきましては、主に韓国においてスクラップアンドビルドで20店舗程を計画しております。

IT投資につきましては、オムニチャネル戦略を強化してまいります。スマートフォン向け公式アプリのリニューアルを機に、アプリ会員の顧客情報を基にダイレクトマーケティングを実施し、商品提案に活かす取組みを実現するため、商品情報と顧客データを一元管理するIT基盤の構築・整備を進めております。またオンラインで購入した商品の店舗受取サービスをさらに拡大することで、店舗とオンラインの相互連携を深め、新規顧客層の開拓と双方の販売機会ロスの更なる極小化を進めてまいります。また様々な施策を通じて顧客サービスの向上に努めてまいります。

以上の見通しに基づき、2021年2月期の通期の業績を鑑みた結果、連結売上高は前期比19.0%減の2,206億円、営業利益は前期比59.0%減の178億円、経常利益は前期比57.8%減の187億円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比58.9%減の122億円を見込んでおります。

(ご参考)

① 連結通期予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
当期予想	220,600	17,800	18,700	12,200	147.81
前期実績	272,361	43,374	44,325	29,706	359.92

② 個別通期予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
当期予想	150,700	15,600	17,200	11,000	133.27
前期実績	194,029	38,072	39,554	27,097	328.31
当第2四半期累計期間実績	70,317	7,612	8,447	5,170	62.64

※業績予想に関する留意事項

上記の業績予想に関しましては、現時点で得られた情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確定要素が含まれております。実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	149,344	131,520
受取手形及び売掛金	10,493	9,723
たな卸資産	68,011	71,055
その他	5,990	5,288
貸倒引当金	△36	△47
流動資産合計	233,803	217,539
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	31,559	33,125
減価償却累計額	△16,789	△17,384
建物及び構築物(純額)	14,770	15,741
工具、器具及び備品	14,935	15,401
減価償却累計額	△9,643	△10,158
工具、器具及び備品(純額)	5,292	5,242
土地	17,029	17,007
建設仮勘定	372	147
その他	452	444
減価償却累計額	△397	△390
その他(純額)	55	54
有形固定資産合計	37,520	38,192
無形固定資産		
商標権	1,162	955
のれん	2,054	1,634
その他	2,697	2,822
無形固定資産合計	5,914	5,412
投資その他の資産		
投資有価証券	33	16,914
関係会社株式	2,647	2,647
長期貸付金	1,660	1,577
敷金及び保証金	25,522	25,533
繰延税金資産	3,357	2,149
その他	639	640
貸倒引当金	△17	△16
投資その他の資産合計	33,845	49,447
固定資産合計	77,280	93,052
資産合計	311,084	310,592

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,413	13,557
短期借入金	2,216	1,578
未払法人税等	7,150	9,729
賞与引当金	985	1,024
引当金	219	153
資産除去債務	23	9
設備関係支払手形	1,045	1,288
その他	9,114	9,743
流動負債合計	37,170	37,085
固定負債		
退職給付に係る負債	799	919
資産除去債務	453	476
その他	852	803
固定負債合計	2,105	2,199
負債合計	39,275	39,285
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,972	19,972
資本剰余金	24,043	24,043
利益剰余金	219,616	218,143
自己株式	△2	△2
株主資本合計	263,630	262,157
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	2,838
為替換算調整勘定	7,030	5,118
その他の包括利益累計額合計	7,035	7,957
非支配株主持分	1,143	1,192
純資産合計	271,809	271,307
負債純資産合計	311,084	310,592

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
売上高	140,158	102,152
売上原価	65,390	50,563
売上総利益	74,767	51,589
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,796	1,709
広告宣伝費	2,816	2,782
保管費	1,565	1,548
役員報酬及び給料手当	13,611	11,300
賞与	403	378
賞与引当金繰入額	965	1,024
退職給付費用	209	251
法定福利及び厚生費	2,034	1,978
地代家賃	13,883	11,523
減価償却費	2,389	2,419
水道光熱費	1,090	962
支払手数料	3,371	2,802
租税公課	925	763
のれん償却額	394	388
その他	3,983	3,218
販売費及び一般管理費合計	49,443	43,050
営業利益	25,324	8,538
営業外収益		
受取利息	79	39
受取配当金	0	222
賃貸収入	513	469
広告媒体収入	19	17
その他	284	240
営業外収益合計	897	988
営業外費用		
支払利息	4	2
為替差損	101	11
賃貸費用	247	219
その他	30	104
営業外費用合計	383	337
経常利益	25,839	9,190

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
特別利益		
固定資産売却益	—	1
新型コロナウイルス感染症による雇用調整助成金等	—	765
特別利益合計	—	767
特別損失		
固定資産除却損	74	56
減損損失	338	270
新型コロナウイルス感染症による損失	—	1,302
その他	—	16
特別損失合計	413	1,645
税金等調整前四半期純利益	25,425	8,312
法人税、住民税及び事業税	7,921	2,797
法人税等調整額	19	△76
法人税等合計	7,940	2,720
四半期純利益	17,485	5,591
非支配株主に帰属する四半期純利益	153	49
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,331	5,542

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	17,485	5,591
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	2,834
為替換算調整勘定	△2,699	△1,912
その他の包括利益合計	△2,680	921
四半期包括利益	14,805	6,513
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,687	6,464
非支配株主に係る四半期包括利益	117	48

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	25,425	8,312
減価償却費	2,405	2,503
賞与引当金の増減額(△は減少)	50	39
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4	11
受取利息及び受取配当金	△80	△262
支払利息	4	2
為替差損益(△は益)	76	4
固定資産除売却損益(△は益)	74	54
減損損失	338	270
売上債権の増減額(△は増加)	△1,828	1,034
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,557	△3,879
仕入債務の増減額(△は減少)	2,831	△2,993
その他	128	2,456
小計	26,873	7,555
利息及び配当金の受取額	73	260
利息の支払額	△4	△2
法人税等の支払額	△7,197	△677
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,745	7,136
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5	—
有価証券の取得による支出	△1,922	△12,626
有形固定資産の取得による支出	△3,044	△2,911
有形固定資産の売却による収入	90	4
無形固定資産の取得による支出	△450	△524
店舗撤去に伴う支出	△8	△46
貸付けによる支出	△100	△100
貸付金の回収による収入	184	184
敷金及び保証金の差入による支出	△1,037	△1,039
敷金及び保証金の回収による収入	309	373
その他の支出	△50	△101
その他の収入	26	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,009	△16,783
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△667	△637
配当金の支払額	△8,657	△7,011
その他の支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,325	△7,649
現金及び現金同等物に係る換算差額	△612	△353
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,796	△17,650
現金及び現金同等物の期首残高	139,743	149,173
現金及び現金同等物の四半期末残高	143,540	131,522

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	100,272	39,886	140,158	—	140,158
セグメント間の内部 売上高又は振替高	431	81	513	△513	—
計	100,703	39,968	140,671	△513	140,158
セグメント利益	21,503	3,795	25,299	25	25,324

(注) 1 セグメント利益の調整額25百万円はセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	69,978	32,174	102,152	—	102,152
セグメント間の内部 売上高又は振替高	339	78	417	△417	—
計	70,317	32,252	102,570	△417	102,152
セグメント利益	7,764	741	8,505	33	8,538

(注) 1 セグメント利益の調整額33百万円はセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2021年2月期 第2四半期 決算データ資料
(期間: 2020年3月1日~2020年8月31日)

1. 連結経営成績

(単位: 百万円,%)

	2018年8月Q2期			2019年8月Q2期			2020年8月Q2期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	132,832	100.0	3.1	140,158	100.0	5.5	102,152	100.0	▲27.1
売上総利益	71,920	54.1	3.4	74,767	53.3	4.0	51,589	50.5	▲31.0
販管費合計	47,267	35.6	3.0	49,443	35.3	4.6	43,050	42.1	▲12.9
広告宣伝費	2,847	2.1	▲13.2	2,816	2.0	▲1.1	2,782	2.7	▲1.2
人件費	16,314	12.3	2.6	17,397	12.4	6.6	15,030	14.7	▲13.6
地代家賃	14,023	10.6	5.9	13,820	9.9	▲1.5	11,453	11.2	▲17.1
減価償却費	2,171	1.6	7.2	2,380	1.7	9.6	2,414	2.4	1.4
その他	11,911	9.0	4.3	13,028	9.3	9.4	11,369	11.1	▲12.7
営業利益	24,652	18.6	4.1	25,324	18.1	2.7	8,538	8.4	▲66.3
経常利益	25,298	19.0	4.3	25,839	18.4	2.1	9,190	9.0	▲64.4
親会社株主に帰属する当期純利益	16,922	12.7	5.2	17,331	12.4	2.4	5,542	5.4	▲68.0
1株当たり当期純利益(円)	205.04	-	-	210.00	-	-	67.15	-	-
期中平均株式数(千株)	82,532	-	-	82,532	-	-	82,539	-	-

2. 単体経営成績

(単位: 百万円,%)

	2018年8月Q2期			2019年8月Q2期			2020年8月Q2期		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	98,208	100.0	2.0	100,261	100.0	2.1	70,317	100.0	▲29.9
売上総利益	55,692	56.7	1.9	56,260	56.1	1.0	37,664	53.6	▲33.1
販管費合計	33,840	34.5	1.4	35,154	35.1	3.9	30,052	42.7	▲14.5
広告宣伝費	1,613	1.6	▲30.6	1,779	1.8	10.3	1,793	2.5	0.8
人件費	11,913	12.1	3.2	12,210	12.2	2.5	10,443	14.9	▲14.5
地代家賃	11,006	11.2	3.6	10,679	10.7	▲3.0	8,438	12.0	▲21.0
減価償却費	1,128	1.1	▲0.9	1,240	11.2	9.9	1,231	1.8	▲0.7
その他	8,178	8.3	5.5	9,244	9.2	13.0	8,144	11.6	▲11.9
営業利益	21,851	22.3	2.8	21,105	21.1	▲3.4	7,612	10.8	▲63.9
経常利益	22,651	23.1	0.2	21,753	21.7	▲4.0	8,447	12.0	▲61.2
当期純利益	15,174	15.5	1.5	14,491	14.5	▲4.5	5,170	7.4	▲64.3
1株当たり当期純利益(円)	183.86	-	-	175.59	-	-	62.64	-	-
期中平均株式数(千株)	82,532	-	-	82,532	-	-	82,539	-	-

3. 海外セグメント

(単位: 百万円,%)

	2018年8月Q2期		2019年8月Q2期		2020年8月Q2期	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	34,464	6.4	39,968	16.0	32,252	▲19.3
セグメント利益	2,479	17.4	3,795	53.1	741	▲80.5
為替レートの	3.68(円/1NTD)、109.14(円/1USD)		3.55(円/1NTD)、110.11(円/1USD)		3.61(円/1NTD)、108.43(円/1USD)	

4. ABC-MART KOREA 経営成績(当期: 2020年1月1日~2020年3月31日)

(単位: 百万円,%)

	2018年8月Q2期			2019年8月Q2期			2020年8月Q2期		
	為替レート 10.13 (円/100WON)			為替レート 9.66 (円/100WON)			為替レート 9.02 (円/100WON)		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	24,443	100.0	3.9	27,562	100.0	12.8	21,038	100.0	▲23.7
売上総利益	12,093	49.5	7.0	13,414	48.7	10.9	9,375	44.6	▲30.1
販管費合計	9,579	39.2	7.4	9,981	36.2	4.2	8,715	41.4	▲12.7
営業利益	2,513	10.3	5.5	3,433	12.5	36.6	660	3.1	▲80.8

*1 ABC-MART KOREAは12月決算であります。

2021年2月期 第2四半期 決算データ資料
(期間：2020年3月1日～2020年8月31日)

5. 国内状況

(単位：百万円,坪)

	2020年2月期				2021年2月期	
	Q1期	Q2期	Q3期	Q4期	Q1期	Q2期
在庫金額	47,041	44,498	48,866	45,203	48,009	44,821
売場面積 ※1	77,592	77,910	79,189	79,056	80,670	81,188

※1 四半期末月時点の面積

(単位：千DL)

	2020年2月期				2021年2月期	
	Q1期	Q2期	Q3期	Q4期	Q1期	Q2期
デジタル比率※2	8.2%	7.7%	8.8%	8.6%	18.4%	11.3%
免税比率	-	5.2%	5.9%	6.5%	0.5%	0.3%
アプリDL(四半期ベース)※3	1,162	904	851	749	548	487
アプリDL(累計)	4,724	5,629	6,480	7,230	7,779	8,266

※2 ネット通販、ichock(店頭販売倉庫出荷)含む。

※3 アプリDLはアプリダウンロード数です。

6. 国内出店・閉店の状況

	前期末	2021年2月期		
		出店	閉店	Q2期
路面店	88	2	1	89
商業ビル	144	1	6	139
S C	546	23	7	562
N S C	82	2	0	84
ロードサイド	104	3	0	107
アウトレット等	52	2	2	52
計	1,016	33	16	1,033

7. 海外出店・閉店の状況

	前期末	2020年12月期		
		出店	閉店	Q2期
韓国	259	29	1	287
台湾	52	2	3	51
米国	6	0	0	6
計	317	31	4	344
国内外計	1,333	64	20	1,377

*1 海外子会社各社は12月決算であります。

業態別店舗数

	前期末	2021年2月期			
		出店	閉店	改装店	Q2期
グランドステージ	21	1	0	4	26
プレミアステージ	25	1	0	▲2	24
メガステージ	29	0	2	▲1	26
ABCスポーツ	25	5	0	2	32
ABCマート(上記除く)	786	19	8	▲2	795
レディース業態	37	1	0	▲2	36
アウトレット業態	52	2	2	1	53
その他	41	4	4	0	41
計	1,016	33	16	0	1,033